

マスコミ各位

令和2年1月23日(木)

沖縄県保健医療部地域保健課 結核感染症班

担当:久高、岡野

電話:098-866-2215

新型コロナウイルス関連肺炎について

1 概要

中華人民共和国湖北省武漢市で、昨年12月以降、新型コロナウイルス(2019-nCoV)関連肺炎の発生が報告されています。

県民の皆様におかれましては、こまめな手洗いやアルコールでの手指消毒、マスク着用等、インフルエンザと同様の感染予防策を引き続き徹底していただきますようお願いします。

また、武漢市への渡航歴がある方や「武漢市への渡航歴があり、発熱や咳などの症状がある方」と接触した方で、咳や発熱等の症状がある場合には、事前に医療機関に渡航歴または患者との接触歴があることを連絡し、受診の際はマスクを着用して受診してください。

マスコミの皆様も感染予防策および受診方法の周知について、改めてご協力いただきますようお願いします。

2 患者発生状況

2020年1月23日現在、中国政府の発表によると、湖北省武漢を中心に患者が増えておりこれまでに17人が死亡したほか、中国国内で感染が確認された患者は570人を越えています。他にもタイ、韓国、台湾、アメリカ合衆国等でも患者が報告されていますが、いずれも中国・武漢市に滞在歴があることが確認されています。

3 県民の皆様へのお願い

●感染予防のために

① 外出した後や食事の前、咳やくしゃみで手が汚れた場合は、必ず「手洗い」をしましょう。また、アルコールでの手指消毒も有効と考えられます。

② マスクを着用しましょう。

咳エチケットはマナーです:咳・くしゃみをする際は、マスク、ティッシュ・ハンカチ、袖(肘の内側)を使って、口や鼻をおさえる。手で口や鼻をおさえたり、何もせずに咳・くしゃみをしない。

③ こまめな水分補給、栄養と睡眠をとりしっかりと規則正しい生活を心がけましょう。

④ 今後感染が拡大した場合は、不要不急の外出を避けましょう。

○パンフレット

「感染症対策の基本は手洗いと咳エチケット」

https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/documents/2018_leaflet.pdf

「咳エチケットを忘れずに」

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/documents/tirasi.pdf>

●①武漢市に渡航した方、②武漢市に滞在いて発熱や咳などの症状がある方」と接触した方
または③新型コロナウイルス患者（疑い患者含む）との接触した方へ

- ① 発熱や咳、くしゃみなどの呼吸器症状がみられた場合は、会社や学校を休んで、早めに医療機関を受診してください。
- ② 受診の際は、事前に医療機関に武漢市の滞在歴があることを連絡し、マスクを着用して受診してください。

●中国への渡航について注意！

- ① 武漢市への渡航について：不要不急の渡航は中止して下さい。中国国内では、感染がさらに拡大する可能性があるので、外務省の「海外安全ホームページ」から常に最新の情報をご確認下さい。

※外務省の「海外安全ホームページ」<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

- ② 中国への渡航について：十分注意して下さい。中国国内では、感染がさらに拡大する可能性があるので、外務省の「海外安全ホームページ」から常に最新の情報をご確認下さい。旅行中は、手洗いの徹底とマスクを着用するなど予防に努めてください。日本帰国後にせきや発熱などの症状がある場合は医療機関を受診してください。

外務省が示す「中国」の感染症危険情報・・・1月23日現在の【危険度】

●中国湖北省武漢市

【レベル2】：不要不急の渡航は止めてください。（引き上げ）

●上記以外の地域

【レベル1】：十分注意してください。（継続）

感染がさらに拡大する可能性があるので、最新情報を入手し、感染予防に努めてください。

※外務省の「海外安全ホームページ」<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

「感染症危険情報」の4段階のカテゴリー

レベル1：十分注意してください。

レベル2：不要不急の渡航は止めてください。

レベル3：渡航は止めてください。（渡航中止勧告）

レベル4：退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）

インフルエンザまん延防止のお願い

インフルエンザをうつさないために 咳エチケットを忘れずに

せき・くしゃみは
ティッシュで!

マスクを
しよう!

ティッシュが無ければ
せき・くしゃみは
にのうでで!

使
ら
終
わ
っ
た
ら
ゴ
ミ
箱
へ

咳エチケット

手にウイルスがいっぱい
るよ。

咳エチケットをしないと…

咳やくしゃみをするときに手を使ったり、そのままくしゃみをしてしまうとウイルスが広がってしまい二次感染の恐れがあります。

ウイルスがドアノブに!

ウイルスが周りの人!

インフルエンザにうつらないために 日ごろから気をつけましょう

どうして手洗いが大切なの？



外から帰ったあと



咳やくしゃみを手でおさえてしまったあと



食事の前



トイレのあと

インフルエンザが人から人へうつってしまう原因是、咳やくしゃみをした時に手でおさえたあと、手を洗わずに様々な場所をさわり、他の人があとからその場所にふれ、自分のはなや口にふれたり、食事をしたりすると、ウイルスが体内に侵入し感染してしまうのです。自分の身と、感染をふせぐためには外から帰ったあとや食事前の手洗いを必ずおこないましょう。

感染を防ぐために



✓ 予防チェック

日ごろしているものをチェック！

- 食事の前や帰宅後には必ず手洗い、うがいをする
- バランスのいい食事に努めている
- 休養を心がけて、睡眠時間を確保するようにしている
- インフルエンザの予防接種を受けている
- インフルエンザが流行したら、不要不急の外出を避ける
- 咳エチケットを知っていて、実行している

手洗いの方法

ポイント1 爪は短く切る

ポイント2 時計や指輪ははずす

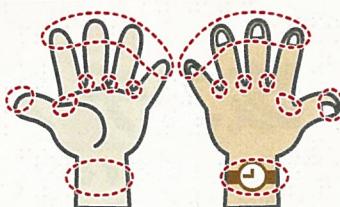
ポイント3 石けんをよくあわ立て、最後は十分に水で流す

ポイント4 ペーパータオルや清潔なタオルでよく拭き取って乾かす



手を洗おう

汚れが残りやすいところ



- 指先や爪の間
- 手首
- 指の間
- 親指の周囲
- 手のしわ

インフルエンザの予防に関する相談窓口

北部保健所 Tel:0980-52-5219 / Fax:0980-53-2505

中部保健所 Tel:098-938-9701 / Fax:098-938-9779

南部保健所 Tel:098-889-6591 / Fax:098-888-1348

宮古保健所 Tel:0980-73-5074 / Fax:0980-72-8446

八重山保健所 Tel:0980-82-4891 / Fax:0980-83-0474

那覇市保健所 Tel:098-853-7971 / Fax:098-853-7967

相談受付 平日 午前8時30分～午後5時15分

子どもの急な病気に困ったら、まず！

小児救急電話相談

受診した方が良いのか、様子をみても大丈夫なのか、看護師や医師が電話でアドバイスします。

ブッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、
局番なしの

#8000

※相談日時は、毎日夜間午後7時～午後11時

お問い合わせ▶沖縄県保健医療部健康長寿課 Tel.098-866-2209 Fax.098-866-2289

インフルエンザ情報▶沖縄県感染症情報センター

ホームページ URL:<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/influ.html>